（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　ひかりの道

目標達成計画書

作成日：平成　26　年　06　月　27　日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	災害対策	年2回避難訓練を実施し非常時に備えているが、夜勤者1人で、9名の利用者を安全に避難場所に誘導出来るように、地域の方の協力を得て、避難場所での利用者の見守りをお願いしていく。	夜間想定の避難訓練を実施し、職員同士で利用者と職員になり、夜勤者1人で9人の利用者を安全に救出するための、目標タイムを掲げ、クリア出来るまで訓練し、利用者の安全確保に取り組んでいく。	12ヶ月
2	42	食事を楽しむことの出来る支援	配食サービスを利用し、職員が食事作りにかかる時間を、利用者とゆっくり過ごせるように取り組んできたが、効果があまり出ていないので、食事のあり方を検討していく。	食事をつくる喜びと、食べる楽しみを味わってもらう工夫をして、利用者と職員が、楽しい会話の中で、弁当持参の職員も、一緒にテーブルを囲み、利用者の食欲増進に繋がる食事の時間をてい提供していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。